



TOYODA GOSEI

2025 年 10 月 9 日

「JAPAN MOBILITY SHOW 2025」に出展

豊田合成株式会社(本社:愛知県清須市、社長 兼 CEO:齋藤克巳)は、10月30日から11月9日まで東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「JAPAN MOBILITY SHOW 2025(ジャパンモビリティショー)」に出展します。

当社は、中長期経営計画(2030事業計画)の目指す姿に「高分子の可能性を追求し、より良い移動と暮らしを未来につなぐ会社」を掲げ、社会への「安心・安全」「快適」「脱炭素」という価値の提供に向け事業活動を推進しています。

今回の当社ブースでは、未来のモビリティと暮らしを支える技術について、ゴムやプラスチック分野の強みを活かした将来技術を搭載したコンセプトモデルや体験型展示などを通じて紹介します。また、日本自動車工業会による未来体験コーナー「Tokyo Future Tour」にも参画します。

以下に、その概要をお知らせします。

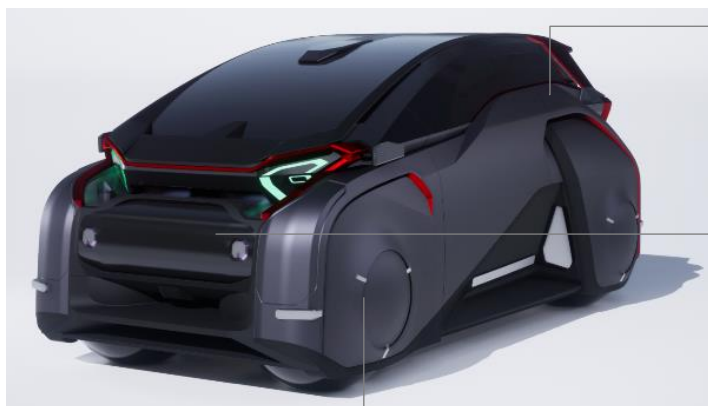


1. 当社ブースの主な展示品

フレクスビー ハイ コンセプト
「FLESBY HY-CONCEPT」

初展示

当社の将来技術を搭載した、水素(Hydrogen)で走る燃料電池車(コンセプトモデル)。水素エネルギーの活用において、モビリティと暮らしがシームレスに繋がる未来を提案します。歩行者やサイクリスト(自転車の利用者)の安全性を高める新技術を搭載するほか、ボディにはリサイクル材を活用しています。



サステナブル外板ボディ

バンパーなどの外板ボディにプラスチックやゴムのリサイクル材を使用しています。

ポップアップフェンダー

自転車などの衝突時にボディの一部が張り出し、衝撃を吸収することで、乗員が投げ出される勢いの軽減および、方向のコントロールを目指します。

※フロントノーズ(ボンネット等)が短い車両デザインに対応

ポータブル水素カートリッジ

クルマ・スクーターなどのモビリティや、家庭用電源など、様々な生活シーンで活用される様子をイメージしています。



ボディサイン機能

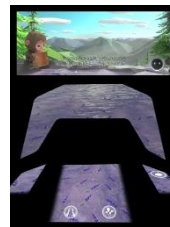
歩行者などに光や音で運転状況を知らせる「通知機能」を付与しています。



ウェルネス(心身の健康)を向上させるコックピット。乗員の体調や気分をレーダーでセンシングし、状態に合わせて車室内を光・音・香りなどで演出することで、リラックス空間を創出します。実際に会場で体験いただけます。



温泉モード



リフレッシュモード



音楽ゲームモード

「自動二輪車用エアバッグ」 初展示

「移動する全ての人に安全を届けること」を目指し、四輪車向けのセーフティシステムに加えて、各種モビリティの安全性を高める技術開発を進めています。その一つとして、自動二輪車の限られたスペースにも搭載可能で保護性能の高い新たなエアバッグを紹介します。

※会場ではミニチュアモデルで紹介します。



開発中のエアバッグの衝突試験の様子

「ヘルスケア AI インソールを活用した姿勢解析」 初展示

ゴム分野のコア技術を活かし、ヘルスケア分野で活用できるサービスの展開を目指しています。今回、会場では、薄くて柔らかいゴム製の圧力センサなどを活用し、足裏の圧力データと骨格検知により、姿勢を解析する技術を体感いただけます。



イメージ

2. 日本自動車工業会の主催イベントへの参画 (西展示棟 1F)

Tokyo Future Tour (未来体験コーナー)

ペロブスカイト太陽電池 応用製品「スマートウェア」

ペロブスカイト太陽電池は、薄型で発電効率が高く、柔軟性が高いため曲面などにも搭載可能で、再エネの普及拡大に貢献します。Tokyo Future Tour の「EMERGENCY & Mobility」ゾーンで展示されます。



3. プレスブリーフィングのご案内

当社社長によるプレスブリーフィングを以下の通り実施します。是非ご来場ください。

日 時	2025 年 10 月 30 日(木) 8:50～9:00
場 所	東京ビッグサイト 豊田合成ブース (西展示棟 2F 3・4 ホール)
プレゼンター	取締役社長 兼 CEO 齋藤 克巳